



4月
6日

全国春の交通安全運動出動式



警察官など34人が交通事故防止へ一斉に出動
 全国春の交通安全運動（4月6日～15日）の初日に、守山警察署で出動式が行われました。
 警察官や市職員、守山野洲交通安全協会など34人が参加して、交通事故防止への決意を新たにしました。一日警察署長の橋 遥菜さん（旭化成グループ キャンペーンモデル）の号令のもと、白バイやサイクルポリスなどがさっそうと市内に繰り出しました。

3月
31日

中部地区地域包括支援センター開所式



すこやかセンターに高齢者の身近な相談窓口
 4月1日に開所した吉身・玉津学区を対象とする中部地区地域包括支援センターの開所式が行われました。
 山口勉中部地区地域包括支援センター所長が「身近に相談できる、高齢者のための総合相談窓口の役割を果たすことができるよう、職員一同努力したい」と決意を述べていました。

4月
11日

もりやまファーストコンサート



学生からプロへふるさとのまちで記念コンサート
 若手アーティストがセルフレコーディングで舞台を創る「第1回 もりやまファーストコンサート」が、市民ホールで開かれました。
 ソロリサイタルの舞台に臨んだピアニストの宇野真以さんは「音大を卒業して、これからプロとしてやっていこうという決意のコンサートになりました」と話していました。

4月
9日

「絆花火」の余剰金を寄付



「人々に期待と希望」絆花火の余剰金はひまわり保育園に
 今年3月、絆花火実行委員会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた人々に期待と希望を与えることを目的として、県内11カ所で「淡海絆花火」を打ち上げました。
 医療従事者へ感謝の意を込めて、新型コロナウイルス感染症の指定医療機関である県立総合病院内のひまわり保育園に、打ち上げた花火の余剰金10万円が寄付されました。

守山市の人口
 令和3年3月31日現在（前月比）

人口	84,566	(- 14)
男	41,693	(- 11)
女	42,873	(- 3)
世帯数	33,591	(+ 139)

双眼鏡

桜の満開とともに希望に満ちあふれた新しい顔ぶれが入行した。初めて「先輩」と呼ばれるようになる私の身も引かされる。別れの桜も経験した。今まで隣にいた仲間と、別の席で別な仕事をしていることに、なかなか実感が湧かない▼これまで指導してくださったすべての人に感謝しながら、新しい上司の元で新しい仕事を覚える毎日である。広報制作という未知の業務ではあるが、面倒見の良い上司に丁寧に指導してもらって一日も早く慣れようと奮闘中である▼新型コロナウイルスの影響が続く、密になるイベントや大会が中止となっている。ワクチン接種が始まって期待の胸が膨らむ一方、不安の声も聞こえてくる。しかし「新しい日常」の希望を手に入れるため、皆と一緒に頑張っていくしかないのだ。私も、手本とされる先輩になれるよう、日々精進する覚悟だ。(〇)